

# 原子力災害に関する農作物の技術対策

- 1 原発事故時に使用していた「べたがけ資材等」からの放射性物質の付着等防止について
- 2 原発事故時に使用していた農業用被覆資材等の取り扱いについて

福島県農林水産部

## 1 原発事故時に使用していた「べたがけ資材等」からの放射性物質の付着等防止について

原発事故時に使用していた「べたがけ資材等」は、野菜と直に接するため野菜へ放射性物質が付着し、葉面から吸収されるおそれがありますので使用を控えてください。

## 2 原発事故時に使用していた農業用被覆資材等の取り扱いについて

原発事故時に使用していた被覆資材等（ビニル・マルチ等）は放射性物質が付着しているおそれがあります。

これら資材は、新しい資材や汚染されていない資材とは別に保管してください。農業用被覆資材等の処分方法は、「野菜の廃棄方法（平成23年7月11日付け、農林水産省）」に示されており、災害廃棄物の処分方法に準拠して処分することができます。

## 3 その他栽培上の留意点

### (1) 施設栽培

施設栽培といえども風などで土ぼこりと一緒に舞い上がった放射性物質が換気によって施設内に取り込まれる可能性があります。換気する際は風向きなどに注意してください。また、ガラス室等で原発事故時から現在も継続して使用している施設では、ハウス屋根からの雨水がハウス内に侵入しないように注意してください。

### (2) 露地栽培

放射性物質の土ぼこりなどでの作物への付着を少なくするため、育苗はなるべくハウス内で行うようにします。また、栽培方法もできるだけべたがけ栽培やトンネル栽培に切り替えます。

### (3) マルチ等の利用

植え付け時にはできるだけマルチを利用し、野菜への土の付着を少なくします。

### (4) 収穫時の留意点

ア 収穫した野菜については、長時間屋外に放置せずに、速やかに屋内の施設に移動させて、貯蔵・保管するようにします。

イ 品質に影響を与えない範囲で野菜についた土やほこりを除いたり、洗ったりします。特に葉菜類については、できるだけ外葉を取り除くようにします。

## 【参考】

### 【野菜の廃棄について】（農林水産省野菜生産についてのQ & Aより抜粋）

URL [http://www.maff.go.jp/j/kanbo/joho/saigai/yasai\\_seisan\\_qa.html](http://www.maff.go.jp/j/kanbo/joho/saigai/yasai_seisan_qa.html)

平成23年8月25日

農 林 水 産 省

#### 【野菜の廃棄方法】（7月11日より）

出荷制限措置がなされた野菜の処分については、次のように地域ごとにそれぞれの対応をすることになりました。

##### 1 福島県以外の地域

- ・出荷制限に伴いこれまで保管してあった野菜は、通常の一般廃棄物として処分してよい（埋却、自治体が定める処分方法等）。
- ・なお、農業用被覆資材等についても、これまでどおり通常の産業廃棄物として処分してよい。

##### 2 福島県の地域

- (1) 浜通り及び中通り地域（中島村、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、小野町の区域を除く）
- ・出荷制限に伴い保管している野菜は、集塵装置（バグフィルター）や排ガス吸着能力を有している焼却施設において、一般の災害廃棄物と同様に焼却処分してよい。
  - ・なお、農業用被覆資材等についても上記の野菜と同様に災害廃棄物の処分方法に準拠して処分してよい。

（※）当該地域における処分方法の詳細については、Q13-1、Q13-2、Q13-3、Q13-4を参照してください。

- (2) 会津地域及び中通り地域のうち中島村、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、小野町の区域
- ・上記1の福島県以外の地域と同じ取扱いとなります。

・上記に記載されているとおり、施設園芸から発生する使用済みのビニル等の被覆資材についても、処分方法を示したので、適切な処分に努めてください。

Q13-1 福島県浜通り地域や中通り地域（中島村、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、小野町を除く）（※）において放射性物質が検出された野菜の廃棄方法について、教えてください。

A13-1 福島県浜通り地域や中通り地域（中島村、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、小野町を除く）（※）において、出荷制限措置に伴い出荷できなかった野菜は、集出荷施設やほ場にまとめて保管しておくこととしていました。

今般、これらの地域にある災害廃棄物については、集塵装置（バグフィルター）や排ガス吸着能力を有している焼却施設において、焼却を可能とする旨環境省等の関係機関が取りまとめました。

野菜の廃棄方法についてもこの処分方法に準拠し、災害廃棄物と同様に焼却処分することができることとします。

なお、焼却処分できる焼却施設は、災害廃棄物の焼却と同様に、集塵装置（バグフィルター）や排ガス吸着能力を有しているものに限ります。

このため、廃棄野菜を保管している生産者や農協等の方々におかれましては、市町村の清掃担当窓口や産業廃棄物処理業者にご相談の上、処分を進めてください。

(※)「福島県浜通り地域や中通り地域(中島村、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、小野町を除く)」には、避難区域及び計画的避難区域は含みません。

**Q13-2 出荷制限措置により保管していた農業用被覆資材の廃棄方法について、教えてください (福島県浜通り地域、中通り地域の一部)。**

**A13-2 これまで保管していた農業用被覆資材についても、上記の野菜と同様に、災害廃棄物の処分方法に準拠して処分できることになりましたので、適切な処分に努めてください。**

Q13-3 このように政府等による出荷制限指示により出荷することができなかった野菜の廃棄費用は賠償の対象となりますか (福島県浜通り地域、中通り地域の一部)。

A13-3 原子力損害賠償紛争審査会が策定した第1次指針において、政府等による出荷制限指示により出荷することができなかった野菜の廃棄費用も、合理的な範囲で賠償の対象となる損害と認められるとされています。

Q13-4 災害廃棄物に準じて野菜を焼却処分にする場合、処分する施設までの運搬方法として、自家用トラック等で運搬してもかまいませんか。また、運搬するときに注意点はありますか (福島県浜通り地域、中通り地域の一部)。

A13-4 自家用トラック等で運搬して結構ですが、運搬する際には、荷台をシートで覆うなど廃棄物が飛散しないような配慮が必要です。

問い合わせ先：農林水産業に関する相談窓口(電話：024-521-7319)

ホームページ：農林水産部農業振興課ホームページ(PDF形式ファイル)

URL [http://www.pref.fukushima.jp/keieishien/kenkyukaihatu/gijyutsufukyuu/seikugi\\_jyutsu\\_jyohou.html](http://www.pref.fukushima.jp/keieishien/kenkyukaihatu/gijyutsufukyuu/seikugi_jyutsu_jyohou.html)

(他の農業技術情報等をご覧ください)

モバイル県庁：福島モバイル県庁→お知らせ・各種情報→農業技術情報

(右欄に掲載のQRコードよりご覧ください)

ふくしま新発売：以下のホームページより最新の農林水産物モニタリング情報、イベント情報等をご覧ください。

URL：<http://www.new-fukushima.jp/>



モバイル版 QRコード